



～みんなで協力して患者さんや家族の生活を支えるまちづくりを目指して～

始良地区医師会 在宅医療推進地域支援事業ニュースレター

2015年4月30日発行 vol.16 p.1

1. 第2回在宅医療推進連絡協議会・第3回推進チーム連絡会合同会議



3月23日（月）午後7時より医師会館において上記合同会議を開催致しました。

当日は推進連絡協議会委員・推進チーム連絡会委員・事業運営委員会の44名の方々にご出席頂き、平成26年度の年間活動報告と去る2月24日（火）に開催された県医師会での活動報告会の内容をスライドでご報告し、推進チーム作業部会の成果をご報告致しました。

また、4月以降の推進チーム作業部会の開催については、現在の3つの作業部会の開催は定期的にはなく、協議の必要がある際に随時開催し、27年度より新たに認知症の作業部会を発足することとなりました。

26年度最後の会議ということで、終了後に懇談会を開催し、皆さまと顔の見える関係づくりができました。4月より本事業の最終年度となります。今後とも皆様のご協力方宜しくお願い申し上げます。



2. 医療・介護・福祉ネットワーク勉強会

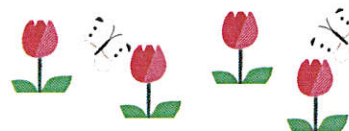
(第1回在宅医療・介護・福祉連携推進研修会)



4月7日（火）午後7時より医師会館において上記勉強会を開催し、「ゆけむり医療ネットの現状と未来」と題し、別府市医師会 事務次長兼地域保健センター 管理者 田能村祐一氏よりご講演頂き、77名ご出席頂きました。

今後の在宅医療連携ネットワークに求められるものとして「地域保健分野のデータの集積」と「ヒューマンネットワークのチーム力の強化」が必要とし、診療支援による精度の向上と地域住民の健康管理を目的に「必要な時に」「必要な人に」「必要な情報を」提供できるネットワークが求められるとお話し頂きました。

また、地域医療連携システムのメリットとして①取り込んだ画像にコメントを直接記入できる②ビデオや音声ファイルが取り込める③基幹病院の主治医も閲覧が可能 とし、実際に「主治医と訪問看護師との連絡がこれまで以上に緊密になった」「対応のスピードが速くなった」「主治医も忙しい日常業務の中でもちょっとした時間にチェックし、訪問時以外の在宅での様子が時系列で把握できる」などのご意見を頂いているとのことでした。



ゆけむり医療ネット

YUKEMURI Community Health Information Network

5. 活動報告(3月)

vol.16 p2

● 推進チーム作業部会

テーマ「入退院時のスムーズな連携」

○第10回作業部会

期日：平成27年3月5日(木) 19:00～

場所：始良地区医師会館 会議室

★活用マニュアル・パンフレット・フローチャートの文言や内容の最終確認をしました。本作業部会では入院により生活が分断されることを最小限に留め、医療と介護が連携し地域でその人らしく生活できることを目的に連携シートを作成致しました。

シートは記入者の負担軽減を重視し、使いやすい書式を選択して使用でき、既存のサマリーなどを添付することで更に患者様(利用者様)の情報をより詳しく知ることができます。

また、点数の加算もできる書式にすることで利用を促進し連携強化に繋げるシートになりました。

作業部会のメンバーの皆様方にはお忙しい中毎月ご協議頂き、誠にありがとうございました。



6. 本事業で住民啓発用のパンフレット・パワーポイントを作成しました

本事業の事業運営委員会【広報・啓発活動】検討会の委員で協議・検討を重ね、市民講座や公民館・サロンで使用する、広報・啓発用の住民向けパンフレットとパワーポイントを作成致しました。

内容は在宅医療の説明や関係職種の紹介、委員の先生方が持ち寄った実際にあった在宅医療の事例や行政のサービスや相談先が掲載されたものとなっております。

地域で講話をされる際などに是非ご活用下さい。

なお、詳細につきましては下記在宅医療推進連絡協議会事務局までお問い合わせ下さい。



↑写真は小牧担当理事がパンフレットとパワーポイントを利用し、2月10日(火)始良市建昌自治会で講話された様子です。

～ 研修会のお知らせ ～

○鹿児島県医師会 第1回在宅医療推進研修会

日医・県医生涯教育認定講座 CC：7 医療制度と法律 9 医療情報 13 地域医療

介護保険制度の設計や、「地域包括ケアシステム」構築の中心的役割を担われている、慶応義塾大学名誉教授田中滋先生をお招きし、下記日程で開催されますので是非ご参加下さい。

日 時：平成27年6月20日(土) 午後5時～午後6時30分

場 所：鹿児島県医師会館 4階 大ホール

特別講演：「地域包括ケアシステムの歴史的展望
—構築過程に期待する医師会の役割—」

講 師：慶應義塾大学 名誉教授 田中 滋 先生

対 象：医師、医療・介護従事者、行政職員 等

※申し込み・お問い合わせは直接、鹿児島県医師会事務局(TEL：099-254-8121、
FAX：099-254-8129)まで



住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療・介護・福祉の提供に関連する多くの機関が手を取り合って地域住民主体の暮らしを支えていけるようご協力をお願い致します。

【在宅医療推進連絡協議会事務局】

公益社団法人始良地区医師会事務局内

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田1-6-62

TEL：0995-42-7161 FAX：0995-43-2044



～みんなで協力して患者さんや家族の生活を支えるまちづくりを目指して～

始良地区医師会 在宅医療推進地域支援事業ニュースレター

2015年5月30日発行 vol.17 p.1

1. 平成27年度在宅医療推進地域支援事業について

本事業は県医師会より委託された15医師会（〔在宅医療推進地域支援事業 実践5医師会〕いちき串木野市・薩摩郡・曾於・大島郡・始良地区と〔在宅医療提供体制推進事業 10医師会〕出水郡・肝属郡・鹿児島市・川内市・鹿屋市・枕崎市・日置市・南薩・指宿・熊毛地区）で平成25年10月より取り組み、今年度からは出水郡と肝属郡も実践医師会として活動することとなりました。

各地域で、地域特性にあった取り組みがなされており、毎月県医師会館で開催される『在宅医療推進コーディネーター会議』に参加し、お互い情報交換をし、進捗状況を確認しながら事業を進めておりますが、自分たちも身の引き締まる思いです。

本事業は今年度で終了となりますが、介護保険の地域支援事業として在宅医療・介護連携推進事業が今年度より実施可能な市区町村は取り組み開始となり、平成30年度すべての市区町村において実施となるため、行政と連携を図りながらスムーズに移行できるよう事業を推進したいと考えておりますので、今後ともご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



2. 本年度も当事業で「たけちゃん一座」の寸劇DVDを作成しました！



昨年度に引き続き、2月15日（日）霧島市健康福祉まつりにおいて公演されたたけちゃん一座による寸劇のDVD『夏秋冬春』を作成致しました。

住み慣れた家、思い出いっぱいの地域に住み続けたいと願う世話好きな霧島トメさんと、認知症になったトメさんを介護する長男家族や地域住民とのやりとりを始良地域の福祉施設の方々が時にユーモラスに、時にしんみりと描いた作品です。

「トメさんがここで暮らしたいって言うけど、ボケに効くよか薬はなかとな？」という住民に、町医者酒田飲太郎先生が「全ての認知症に効く便利な薬が早くできるといいけど、よく考えてみてごらん、自分の子供がよちよち歩きの時に、転んだら危ないからと言っておとなしくなる薬を飲ませたことがあったかな？自分の息子が思春期の時に飲ませるような薬があったかな？そんな薬がなくてもどうにかなってきたでしょう。地域みんなが寄り添ってトメさんと一緒にゆっくりゆっくり歩いて、支えてあげることが一番の薬じゃないかな。」というセリフがとても印象的でした。

認知症になっても家族・地域住民の方々と自助・互助・共助・公助のもと、住み慣れた地域で暮らし続けることができたという想いで作成しており、広報・啓発活動に役立てたいと思いますので、貸し出しを希望される方はお気軽に始良地区医師会在宅医療推進連絡協議会事務局（TEL：42-1205）までお問い合わせ下さい。



3. 活動報告(4月)



vol.17 p2

● 事業運営委員会

○第1回事業運営委員会

期日：平成27年4月30日(木) 19:00～

場所：始良地区医師会館 会議室

★ 26年度事業経過報告と27年度計画について協議しました。行政の委員の方々の異動による変更があったため、初めての委員会出席ということもあり、自己紹介と本事業における運営委員会の位置づけや、認知症について、行政や歯科医師会、薬剤師会の現在の取り組みについて話し合いました。



～ 研修会のお知らせ ～



○平成27年度「認知症」研修会

栗野病院認知症疾患医療センターと始良地区医師会在宅医療推進連絡協議会との共催で下記のとおり認知症についての研修会を開催致しますので多数ご参加下さい。

日 時：平成27年6月23日(火) 午後2時～午後3時40分(受付 13:30～)

場 所：湧水町栗野中央公民館(始良郡湧水町米永 439 TEL: 0995-74-4555)

内 容：各市町等の認知症施策の取組について(各10分)

・始良地区医師会 ・湧水町 ・伊佐市 ・始良市

・霧島地域包括支援センター

講 演：「認知症になっても、このまちで暮らし続けるために」

～前頭側頭型認知症の理解と支援のポイントについて～

栗野病院認知症疾患センター 副センター長 永田智行 先生



※申し込み・お問い合わせは、栗野病院認知症疾患医療センター(TEL: 74-1140、FAX: 74-2504)まで

○霧島市立医師会医療センター平成27年度第3回『市民健康教育公開講座』 テーマ ～肺がんの予防と治療～

がん罹患率の中で最も死亡者数が多い肺がん!

今年も13万3千人以上が肺がんと診断され、7万7千人以上の方が亡くなると予測されています。この機会に呼吸器専門の先生方のお話を聞いてみませんか? 気になる方は健康相談も行っております。



日 時：平成27年6月27日(土) 講 演：午前10時～午前11時

健康相談：午前11時～正午

場 所：霧島市立医師会医療センター2階大会議室(TEL: 0995-42-1171)

講 師：徳永大道呼吸器内科医師、青木雅也呼吸器外科医師、坂口右己放射線技師

※申し込み・お問い合わせは、霧島市立医師会医療センター地域医療連携室(TEL: 42-1171)まで

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療・介護・福祉の提供に関連する多くの機関が手をとり合って地域住民主体の暮らしを支えていけるようご協力をお願い致します。

【在宅医療推進連絡協議会事務局】

公益社団法人始良地区医師会事務局内

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田1-6-62

TEL: 0995-42-7161 FAX: 0995-43-2044



～みんなで協力して患者さんや家族の生活を支えるまちづくりを目指して～

始良地区医師会 在宅医療推進地域支援事業ニュースレター

2015年6月30日発行 vol.18 p.1



1. 平成27年度第1回在宅医療推進連絡協議会を開催致しました

6月9日（火）午後7時より標記協議会を医師会館ホールにて開催致しました。

本年度第1回目ということもあり、異動で初めて参加された委員の方もいらっしゃったので、全員自己紹介と事業についての取り組み状況についてご紹介頂きました。

また、平成26年度の事業報告と平成27年度事業計画について協議し、今年度は医師のグループ化と認知症施策について重点的に推進し、在宅訪問可能な医師と訪問看護師との協議会の開催、認知症サポート医・もの忘れ相談医・かかりつけ医・認知症疾患センターの連携強化等について取り組みたいと思います。



2. 玉名郡市医師会へ先進地視察に行ってきました



6月17日（水）に玉名郡市医師会のある玉名地域保健医療センターへ県医師会と在宅医療推進地域支援事業実践医師会、肝属郡医師会立病院の方々と視察に行きました。

玉名郡市医師会では訪問看護の24時間365日の緊急時訪問看護体制を基盤に訪問看護への連絡をファーストコールとし、医師のみの24時間365日体制を補完すると同時に、在宅医療の受け皿を多職種によるチームで担う「たまな在宅ネットワーク」という緊急補完的連絡網による活動により診療所医師の積極的な在宅医療への参入と負担軽減を促す活動をされていました。

また、強化型在宅支援病院の認可を受けた医師会立病院である玉名保健医療センターを連携拠点とし、毎月の定例カンファレンスの場を多職種交えた協議の場とされており、症例検討・報告以外にも在宅医療に関わる様々なテーマで勉強会を開催されていました。

旅行から帰ってきて居間でお茶を一服して一言「やっぱり我が家は、よかなあ。」と思うのと同じように、最も安らげる“我が家”で療養する。一日でも長く“我が家”での生活を続けて頂くため、支える誰もが気負わず関われる在宅医療を推進しているとのことで、医師のグループ化・訪問看護ステーションをはじめとした多職種連携を考えるうえでとても参考になりました。



たまな在宅ネットワーク

我が家は、よかなあ

在宅医療を支える7人の侍



お医者さん



看護師さん



歯医者さん



薬剤師さん



介護の人



福祉の人



事務局の人

● 事業運営委員会

○第2回事業運営委員会【教育・研修(スキルアップ)】検討会

期日：平成27年6月19日(金) 19:00～

場所：始良地区医師会館 会長室



★今年度の研修会・講演会の開催計画について協議しました。

移乗訓練や看取り、摂食・嚥下・口腔ケア等の人材育成のための研修会や住民向けの広報・啓発講演会、また在宅医療連携(診療報酬勉強会・訪問看護ステーションとの連携)に関する研修会を開催する計画です。

～ 研修会のお知らせ ～



○霧島市立医師会医療センター平成27年度第4回『市民健康教育公開講座』

テーマ ～ 胃がんの早期発見と治療 ～

日 時：平成27年7月18日(土) 講 演：午前10時～午前11時
健康相談：午前11時～正午

場 所：霧島市立医師会医療センター2階大会議室

講 師：風呂井彰消化器外科医師、重田浩一朗消化器内科医師、松元和代緩和ケア認定看護師

その他：参加費無料、霧島市健康マイレージ対象イベント



※ 申し込み・お問い合わせは、霧島市立医師会医療センター地域医療連携室(TEL:42-1171)まで

○霧島市新しい介護予防事業・日常生活支援総合事業セミナー

平成29年4月から開始予定の新しい介護予防・日常生活支援総合事業等はこれまで以上に、行政・地域包括支援センター・医療機関・介護事業所・地域住民等が協力しあい、支え合うことが望まれます。そこで広く周知し、理解を深めて頂くことを目的とし開催されます。

日 程：平成27年7月22日(水) 参加料：無料

講 師：厚生労働省老健局振興課 課長補佐 稲葉好晴 氏

第1部 【事業所向け】14:00～16:00

場 所 隼人農村環境改善センター

対象者 市内全事業所

第2部 【意見交換会】16:30～18:00

場 所 隼人公民館大会議室

対象者 包括ケア推進部会リーダー、
包括支援センター、行政等

第3部 【医師向け】19:00～20:30

場 所 始良地区医師会館

対象者 始良地区医師会員

※ 申し込み・お問い合わせは、霧島市保健福祉部 長寿・障害福祉課(TEL:64-0995)、下記始良地区医師会在宅医療推進連絡協議会事務局まで



住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療・介護・福祉の提供に関連する多くの機関が手を取り合って地域住民主体の暮らしを支えていけるようご協力をお願い致します。

【在宅医療推進連絡協議会事務局】

公益社団法人始良地区医師会事務局内

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田1-6-62

TEL:0995-42-7161 FAX:0995-43-2044

～みんなで協力して患者さんや家族の生活を支えるまちづくりを目指して～

始良地区医師会 在宅医療推進地域支援事業ニュースレター

2015年7月31日発行 vol.19 p.1

1. 地域での講話・寸劇等による普及・啓発

○隼人地区民生委員児童委員協議会定例会（資質向上研修会）



7月16日（木）午後1時より霧島市商工会館において開催され、吉満内科クリニック 院長 吉満 彰先生に在宅医療の現状についてご講話頂きました。

多職種が支えることによって住み慣れた地域・我が家で暮らし続けることができること、介護者が疲れた時にはショートステイやデイサービス、レスパイト入院（介護休暇目的の短期入院）を利用することで気分転換ができ、宅配サービスなど在宅生活を続けていけるようサービスを利用しながら介護者が一人で抱え込まず気負わず介護して欲しいとお話頂きました。また、実際に在宅介護されている民生委員の方からも施設の方や先生と関わることにより入院時より表情が明るくなり、落ち着いて療養生活をおくっているとお話頂きました。

○始良地区民生委員児童委員高齢部会

7月17日（金）午前9時30分より始良公民館において開催され、元生協訪問看護ステーションこくぶ管理者の川畑たか子氏に「地域での生活、その支え方」と題して事例を交えてご講話頂きました。個人情報に配慮しながら本人の家にいたいという思いに沿える地域づくりをすること、そして医師の訪問診療や往診、訪問看護などを利用して病気があっても家で過ごせ、訪問・通所サービス、施設などを利用するなど自宅での療養を支える仕組みがあること、高齢社会・多死時代になり、今後在宅で過ごし、死ぬ覚悟が必要となるとお話しされました。



○始良市永原小学校地区自治会講話



7月24日（金）午前9時30分より始良市隈原自治公民館において、たけちゃん一座の寸劇と在宅医療講話が開催されました。まず寸劇により、認知症になっても地域の中での繋がりや助け合いにより、自分でできることをしながら自宅で暮らすことの大切さを演じられ、小学生から

お年寄りまで楽しく観劇されていました。その後、地域包括ケアシステムの構築、在宅医療連携への取組み状況を始良市地域包括支援センターの大窪香保健師より当事業で作成したパンフレットやマイライフノートを活用しお話し頂き、皆さん熱心に聞いていらっしゃいました。



2. 重富地区徘徊模擬訓練

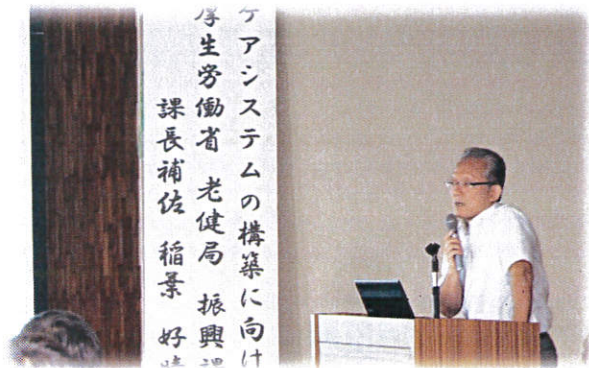


vol.19 p2

7月4日（土）午前9時より始良市重富小学校において徘徊模擬訓練が開催されました。当日雨が降っていたため、校舎内にて認知症高齢者役の方に子供たちが声掛けをする訓練でしたが、道に迷い困って徘徊している高齢者役の方にやさしく「どうしたんですか？」と話しかけ、「家がわからなくなった」という返事に「家の近くに目立つ建物がありますか？」「そこでしたらここを曲がって真っ直ぐ行ったところですよ」と分かり易く説明したり「一緒に行きましょうか？」と積極的に会話していました。それでも子供たちだけでは対応できそうにない場合には「誰か大人の人を呼んできます」と、とても的確な判断をしていました。訓練の感想を書いた絵手紙には「困っている人を見かけたら進んで声をかけよう」「お年寄りに声をかけるのがこわくなくなった」などの感想が夏をモチーフにしたスイカや金魚の絵の横に添えられていました。



3. 新しい介護予防事業・日常生活支援総合事業セミナー



7月22日（水）午後7時から当医師会館ホールにおいて厚生労働省老健局振興課 課長補佐 稲葉好晴氏を講師にお招きし「地域ケアシステムの構築に向けて」と題してご講演頂き、71名の参加がありました。

介護保険制度の改正に伴い、これまで以上に行政、地域包括支援センター、医療機関、介護事業所、地域住民等が協力し合い、支え合うことが重要となります。今回、介護保険制度を取り巻く状況や改正の主な内容、介護予防・日常生活支援総合事業の概要、介護報酬改定について分かり易くお話し頂きました。

～ 研修会のお知らせ ～



○在宅医療推進スキルアップ研修会（移乗）

日時：平成27年8月25日（火）18：30～

場所：始良地区医師会館 ホール

内容：「移乗動作と腰痛予防について」研修会並びに実技指導

講師：始良高齢者保健福祉圏域 地域リハビリテーション広域支援センター
医療法人玉昌会 加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター
理学療法士 増山泰英氏 他 スタッフの方々

対象者：在宅医療に携わる看護職・介護職 30名程度

（参加者多数の場合は1施設1名に限らせて頂く場合がございますのでご了承下さい。）



※ 申し込み・お問い合わせは、下記 始良地区医師会在宅医療推進連絡協議会事務局まで

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療・介護・福祉の提供に関連する多くの機関が手をとり合って地域住民主体の暮らしを支えていけるようご協力をお願い致します。

【在宅医療推進連絡協議会事務局】

公益社団法人始良地区医師会事務局内

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田1-6-62

TEL：0995-42-7161 FAX：0995-43-2044



～みんなで協力して患者さんや家族の生活を支えるまちづくりを目指して～

始良地区医師会 在宅医療推進地域支援事業ニュースレター

2015年8月31日発行 vol.20 p.1

1. 徘徊模擬訓練「どけいったら徊(かい)?」 in きりしまに参加しました



8月1日(土)午前9時30分より霧島保健福祉センターにおいて開催された標記徘徊模擬訓練に参加致しました。当日は認知症に関する講話やO×クイズ、たけちゃん一座の寸劇、ヒトココを使用した検索模擬体験がありました。

そのなかで、住民の方々に、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせる地域づくりを目指して、在宅医療推進地域支援事業を医師会が実施し

ており、色々な職種の方々と連携して病気があっても住み慣れた自宅で療養生活ができることをパンフレットに沿って説明し、併せてマイライフノートの意義や活用方法についてもお話しさせて頂きました。

また、歯科医師会の奥会長からも「お口いきいき診療連携システム」や寝たきりなど通院ができない場合の訪問歯科診療について説明があり、困ったときはかかりつけ歯科医にご相談下さいとのお話があり、皆さん興味深く聞いていらっしまいました。



2. 在宅医療スキルアップ研修会(移乗)を開催致しました



8月25日(火)午後6時30分より医師会館ホールにおいて移乗に関するスキルアップ研修会を開催し、始良高齢者保健福祉圏域地域リハビリテーション広域支援センター 医療法人玉昌会加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター 理学療法士の増山泰英氏と大迫尚仁氏に講演と実技指導をして頂きました。

地域リハビリテーションセンターの事業説明や活動報告の後、「腰痛が何故起こるのか」というからだの仕組みから腰痛予

防のストレッチ方法をスライドでお話し頂いた後、実際に介護用ベッドにおいてスライディングシートを利用したの移乗方法やストレッチポールを使用したストレッチの実技など分かり易く説明して頂き、大変実りある研修会となりました。



○県医在宅医療提供体制推進事業 第2回関係職種のための研修会



日 時：平成27年9月8日（火）19：00～20：30
場 所：鹿児島県医師会館 4階大ホール
講 演：「高齢者をどう“診る”か？」
講 師：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 先進治療科学専攻
心臓血管・高血圧内科学 教授 大石 充 先生
対象者：医師、看護職、その他関係職種

○県医在宅医療提供体制推進事業 平成27年度 第1回活動報告会

日 時：平成27年9月29日（火）18：30～20：30
場 所：鹿児島県医師会館 4階大ホール
対象者：医師会関係者、医療介護従事者、行政職員等



【第一部】実践医師会活動報告

○出水郡医師会 ○肝属郡医師会・垂水地区

【第二部】在宅医療提供体制推進事業活動報告

テーマ「在宅医療提供体制推進事業を通じて、得られた成果と見えてきた課題」

（進行者）県医師会常任理事 銚之原大助先生、肝属郡医師会立病院地域医療室長 坂上陽一氏

（助言者）鹿児島純心女子大学看護栄養学部看護学科 教授 八田冷子氏

（発表者）実践医師会在宅医療推進コーディネーター

（いちき串木野市・薩摩郡・始良地区・曾於・大島郡・出水郡・肝属郡（垂水地区）医師会）

○県医在宅医療提供体制推進事業 第4回在宅医療推進研修会

日 時：平成27年9月30日（水）18：30～20：30
場 所：鹿児島県医師会館 4階大ホール
対象者：医師、その他の医療介護従事者、行政職員等



在宅医療症例報告 肝属郡医師会 りんどう心のクリニック 山口龍郎先生

特別講演 『地域包括ケアのまちづくり：人を、地域を、社会を変えるチームスピリット』
国際医療福祉大学大学院 教授 堀田聡子先生

※ 申し込み・お問い合わせは、県医師会在宅医療推進支援室（TEL 099-254-8121）まで

○在宅医療推進スキルアップ研修会（看取り）

日 時：平成27年9月15日（火）
講演17：30～18：00 演習18：00～19：00

場 所：始良市加治木町 南九州病院 2階大会議室

内 容：看取りのケア（エンゼルケア）

講 師：南九州病院 緩和ケア認定看護師 上村直美 氏

対象者：小規模多機能型居宅介護支援事業所、訪問看護ステーションに従事している方 20名程度
（参加者多数の場合は1施設1名に限らせて頂く場合がございますのでご了承下さい。）



※ 申し込み・お問い合わせは、下記 始良地区医師会在宅医療推進連絡協議会事務局まで

🌸 連携シート・資源リストをぜひご活用下さい 🌸

標記連携ツールを先般お送りしておりますので、是非ご活用頂き、連携促進にお役立て下さい。また、アンケートも同封しておりますのでご意見等を下記事務局までFAXにてお寄せ頂ければ幸いです。



住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療・介護・福祉の提供に関連する多くの機関が手を取り合って地域住民主体の暮らしを支えていけるようご協力をお願い致します。

【在宅医療推進連絡協議会事務局】

公益社団法人始良地区医師会事務局内

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田1-6-62

TEL：0995-42-7161 FAX：0995-43-2044